

**『誰でもできるタグラグビー トライセットキャンペーン』
実施レポート**

学校名	那賀町立 鷲敷小学校	実施日	10月中旬から11月中旬(6時間)
担当教員名	築地寛明	実施学年・人数	3年 21人

学校・学級紹介	<p>【学校紹介】 本校は徳島県那賀郡の東部に位置し、山と川に囲まれた自然豊かな環境の中にある。全校児童は137名で、スクールバスで通学する児童もいる。総合的な学習の時間や学校行事の中で、カヌー体験や登山、夏祭りへの協力など地域の自然や文化、人材を生かした学習を行っている。</p> <p>【学級紹介】 3年生は男子14名、女子7名、計21名の活発な学級である。運動が大好きで、休み時間は運動場でサッカーやおにごっこなどをして楽しんでいる。体育の学習にも意欲的に取り組むことができ、元気いっぱい毎日を過ごしている。</p>
実施内容	<p>○オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいと進め方を知る。 ・用具や学習のきまりなどを知る。 ・タグを使った簡単なゲームをする。 <p>○タグラグビーの仕方を知り、タグラグビーをする。</p> <p>○ルールや作戦を工夫して、タグラグビーをする。</p>
指導のポイント	<p>タグラグビーのゲームの導入として、タグを使ったおにごっこや川わたりなどのミニゲームを行ったり、楕円形のボールを使ったミニゲームを行ったりして、タグやボールに慣れさせた。</p> <p>技能面では、相手をかかわす動きや走力などに個人差が見られたため、グリッド線を使って攻撃側の人数を増やしたり、「全員がトライするとボーナス点」などのルールの工夫をしたりして、全員が相手をかかわしたりトライしたりする経験ができるようにした。</p> <p>学習では、チーム内でのコミュニケーションを図らせるため、作戦タイムやふりかえりなどの時間を確保した。ふりかえりでは、友達のよかったところや参考になったアドバイスなどを発表させ、仲間づくりにつなげるように配慮した。</p>
感想・印象 今後の展望	<p>運動量が豊富で、全員が楽しんで取り組んでいた。タグを取ったり、相手をすりぬけてかわしたりといったタグラグビーの運動がもつ特性のおもしろさを肌で感じる事ができた。元気な反面、ゲームなどで勝敗がかかってくると感情的になることも多かったが、タグラグビーの学習を通して友達と声をかけあったり協力したりすることが少しずつできてきたように思える。児童の感想にも、技能面での向上や運動の心地よさ、友達との協力についてふれた記述が多く、有意義な学習であったと思う。</p>

※コメント記入欄のスペースに制限はありませんので自由にご記入ください。また、他形式でのご提出でも結構です。

【お願い】

実施レポートは、今後小学校の先生方がタグラグビーの授業を行う際の参考にするとともに、学習教材としたタグラグビーの優れた点を広めることを目的としています。実施レポートの一部は、ラグビー協会ホームページや機関誌、制作物等でご紹介させていただきますので、公開可能な範囲でのご記入をお願いいたします。